

2020 年度

(令和 2 年度)

保健管理センター業務報告書

第 33 号

明 海 大 学

浦安キャンパス保健管理センター

目次

I	2020 年度業務内容	1
II	学生の健康管理	2
1	学生定期健康診断	2
2	過去 5 年間の受診率の推移	3
3	過去 5 年間の有所見者事後措置報告率の推移	3
4	健康診断証明書の発行状況	4
III	教職員の健康管理	5
1	教職員定期健康診断	5
2	過去 5 年間の受診率の推移	5
IV	保健管理センター利用状況	6
1	学生	6
2	教職員および来学者	9
3	過去 3 年間の診療科領域別利用者数の推移	10
V	救護	11
1	救急搬送者数	11
2	オープンキャンパス	11
3	明海祭	11
4	試験	11
VI	トレーナーズルーム	12
VII	保健管理センター概要	13
1	開設	13
2	施設	13
3	関係職員	13

I 2020 年度業務内容

入学式	保健管理センター利用オリエンテーション	
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・学生定期健康診断 [全学生] ・学生定期健康診断事後措置 [健康診断結果通知 Web 配信・保健指導等] ・教職員定期健康診断 ・教職員定期健康診断事後措置 [健康診断結果通知書配布・産業医面談等] ・教職員特定健診後保健指導 [東京臨海病院：保健師による保健指導] ・健康診断証明書（SIS）発行に係る書類審査 ・新型コロナウイルス関連の業務 [自宅待機指示・学内濃厚接触者の特定・消毒液補充等] 	
救護	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式・学位記授与式 ・入学試験・大学センター入試 ・サマーキャンプ【中止】 ・オープンキャンパス ・明海祭 ・空手道大会【中止】 	
健康教育	講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・全国大学保健管理研究集会 ・全国大学保健管理協会関東甲信越地方部会研究集会【中止】 ・全国大学保健管理協会関東甲信越地方部会保健【Zoom開催】 看護分科会千葉支部会【中止】
	研修会	・教職員メンタルヘルス研修会
	勉強会	・保健管理センター勉強会 [リフレクティングワーク・心電図勉強会]
	啓蒙活動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節性感染症 ・新型コロナウイルス感染症 ・熱中症 ・禁煙サポート活動 等 [巡回指導および個別相談]
健康相談	<ul style="list-style-type: none"> ・健康（からだところ）に関する相談 ・新型コロナウイルス感染症に関する相談 ・セルフケアマネジメント ・受診勧奨、紹介状作成 等 	
応急措置	<ul style="list-style-type: none"> ・応急処置及び医療機関搬送 ・行事に伴う救急バッグ貸出 	
※学生相談室	<ul style="list-style-type: none"> ・UPI（精神健康調査） ・カウンセリング 	
トレーナーズ ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に関する相談及び運動指導 ・教職員健康診断後の健康指導 	
情報処理	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理基礎資料の作成 ・業務報告書の作成 ・各種統計表作成 ・ホームページ更新 	
健康診断書審査	・特別聴講生・研究生・科目等履修生・留学予定者・別科生	

※2020年度の学生相談室報告書は、業務の都合上、保健管理センターとは個別に掲載いたします。

II 学生の健康管理

1 学生定期健康診断 7/3. 7/6. 9/30. 10/1. 10/2 ※9/25 (保健医療学部のみ)

(1) 受診数・受診率

2020年6月1日 在籍数

所属		在籍数	受診数	未受診数	受診率 (%)
学部	1 学年	1205	1038	167	86.1
	2 学年	1104	772	332	69.9
	3 学年	775	580	195	74.8
	4 学年	646	481	165	74.4
	合計	3730	2871	859	76.9
大学院		59	38	21	64.4
別科		35	25	10	71.4
総合計		3824	2934	890	76.7

(2) 結果 有所見基準：BMI40 以上/15 以下、視力片眼 0.4 以下、尿蛋白+以上、尿糖±以上、胸部レントゲン要精密検査/要治療、内科診察健診医所見あり

※ 医療系学部である保健医療学部のみに行われる検査

項目	実施数	異常なし	有所見者数 (未検査者含む)
身長	2933	—	—
体重	2933	—	—
肥満度 (BMI)	2933	2930	14
視力	1584	1571	102
尿(蛋白)	2922	2837	85
尿(糖)	2922	2892	30
胸部レントゲン	2932	2927	6
内科診察	2933	2887	46
※血液一般検査	67	66	1
※抗体検査	100	100	—
※心電図	67	63	4
※血圧	100	100	0
※聴力	67	66	1

※抗体検査項目	実施数	2回予防接種必要	1回追加予防接種必要	予防接種不要
麻疹	67	0	40	27
風疹	67	2	31	34
ムンプス	67	12	27	28
水痘	67	1	7	59

※抗体検査項目	実施数	1クール3回接種必要	HBs 抗体 10.0 以上 (予防接種不要)
B型肝炎	100	68	32

※抗体検査項目	実施数	判定 (-)	判定 (+)
C型肝炎	67	67	0

2 過去5年間の受診率の推移 (全学生)

(1) 年度別

年度	2016	2017	2018	2019	2020
受診率(%)	90.8	90.0	89.8	90.7	76.7

(2) 学年別受診率 (%)

年度	2016	2017	2018	2019	2020
1年生	96.7	95.2	95.7	95.6	86.1
2年生	88.9	83.9	88.4	89.3	69.9
3年生	91.7	91.6	89.0	88.6	74.8
4年生	86.9	88.5	85.7	85.5	74.4
大学院生	89.2	91.2	90.2	88.3	64.4
別科生	100.0	97.1	71.0	98.4	71.4

例年、受診率は90%前後と横ばいに推移していたが、2020年度は76.7%に減少した。

2回に分けて実施された定期健康診断期間(7/3、7/6、9/30、10/1、10/2)は、緊急事態宣言下ではなかったものの、前学期は全面遠隔授業、後学期は遠隔授業と対面授業を併用した授業形態であったため、都合がつきにくく未受診率が高くなった可能性が考えられる。また、後学期からは、外国から日本への入国が困難な留学生や基礎疾患を持つ学生への合理的配慮として「全科目遠隔授業受講願」を提出し承認されれば、対面授業を免除する等の対応をとっていたため、中には新年度から一度も通学したことがない学生も多くいた。感染拡大状況や授業形態が受診率に大きく影響していることが示唆される結果となった。

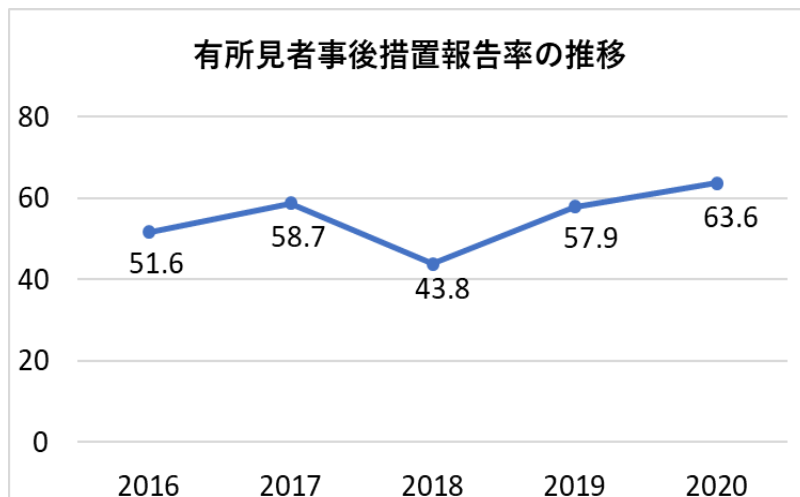
3 過去5年間の有所見者事後措置報告率の推移

年度	2016		2017		2018		2019		2020	
通知方法	1.書面送付 2.TEL		1.書面送付 2.TEL		1.書面送付 2.TEL		1.Webポータル 2.TEL 3.書面送付(4年)		1.受診時配布 2.書面送付 (返信封筒を同封)	
問診	64	219	77	252	73	242	76	228 (延べ人数)	158	404 (延べ人数)
面談	41		36		29		33		14	
受診	114		139		140		124		251	
問診	39	113	57	148	50	106	47	132 (延べ人数)	124	257 (延べ人数)
面談	21		31		16		23		3	
受診	53		60		40		58		142	
報告率(%)	51.6		58.7		43.8		57.9		63.6	

※呼出理由の重複があるため、2019年度より有所見者数及び報告者数をのべ人数で算出している。

2020年度は遠隔授業が主な授業形態である上、政府の専門家会議は、感染拡大防止のため人との接触を8割減らす取り組みを推奨していたため、有所見者の来室を促す事後措置は避けた方がよいと判断し、電話やWebポータルシステムでの有所見者呼び出しは行わないこととした。

その代替措置として、健康診断受診時に有所見が判明する検査のうち確実に再検査を促したい学生（視力検査片眼0.4以下、尿糖・尿蛋白3+以上、BMI異常値）には、なるべくその場で受診勧奨の書面（紹介状）を配布し、時には保健指導を行う等の事後措置を行った。また、後日、健診業者からすべての結果受領後の事後措置も、学生が来室しなくて済むように受診勧奨等の書面（紹介状、問診票）に結果返信用封筒を同封して送付し、結果報告も郵送で受領する方法へと変更した。その結果、報告率（結果提出率）は、昨年度よりも5.7ポイント上昇した。Webポータルシステムや電話による呼びかけよりも書面を直接手渡し、または郵送する方が効果的であることがわかった。また、保健管理センターへの結果報告に期限を設けたことも効果的であったと推察する。



4 健康診断証明書の発行状況

学生定期健康診断において各検査項目「異常所見なし」の学生は、学生定期健康診断から約1ヵ月半～2ヵ月後（例年6月中旬頃）に証明書発行機S.I.S. (Student Information Service) から発行可能になるが、「異常所見あり」の学生においては、システム上S.I.S.での発行が不可であるため、保健管理センターで個別に手書きの健康診断証明書を発行している。2020年度は、例年を大幅に上回る67件の手書きの発行依頼があった。例年4月に実施される学生定期健康診断が、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言により、7/3・7/6、9/30・10/1・10/2へと予定が延期されたことに伴い、S.I.S.からの発行可能日も遅れ、「異常所見あり」の学生だけでなく、本来S.I.S.で発行できる「異常所見なし」の学生も手書き発行を希望したこと、遠隔授業によって登学の機会が少なかったことが手書き発行件数の増加に影響したと考えられる。

Ⅲ 教職員の健康管理

1 教職員定期健康診断 9/24. 9/25

(1) 教職員定期健康診断受診数及び受診率

所属	在籍数	定期健康診断 受診数	受診率 (%)	人間ドック等 受診結果報告者 の数	総受診数	総受診率 (%)
教員	139	99	71.2	22	121	87.0
職員	153	138	90.2	12	150	98.0
計	292	237	81.2	34	271	92.8

2 過去5年間の受診率の推移

(1) 年度別

年度	2016	2017	2018	2019	2020
受診率(%)	94.8	95.6	91.9	93.5	94.5

過去5年間の受診率は、平均94%と比較的高い水準で推移している。

(2) 結果

検査項目	実施数			異常なし			有所見及び未検査者		
	教員	職員	計	教員	職員	計	教員	職員	計
身長	99	138	237	—	—	—	—	—	—
体重	99	138	237	—	—	—	—	—	—
肥満度	99	138	237	—	—	—	—	—	—
聴力 1000Hz	98	138	236	97	133	230	1	5	6
聴力 4000Hz	98	138	236	95	130	225	3	8	11
胸部レントゲン	97	137	234	96	136	232	1	1	2
血圧	98	138	236	75	110	185	23	28	51
貧血検査	98	138	236	95	126	221	3	12	15
肝機能検査	99	138	237	91	131	222	8	7	15
血中脂質検査	98	138	236	64	105	169	34	33	67
血糖検査	98	138	236	88	126	214	10	12	22
尿(糖)	98	136	234	97	132	229	1	4	5
尿(蛋白)	98	136	234	88	135	223	10	1	11
心電図	98	138	236	89	127	216	9	11	20
産業医判定	99	138	236	77	108	184	22	30	52

IV 保健管理センター利用状況

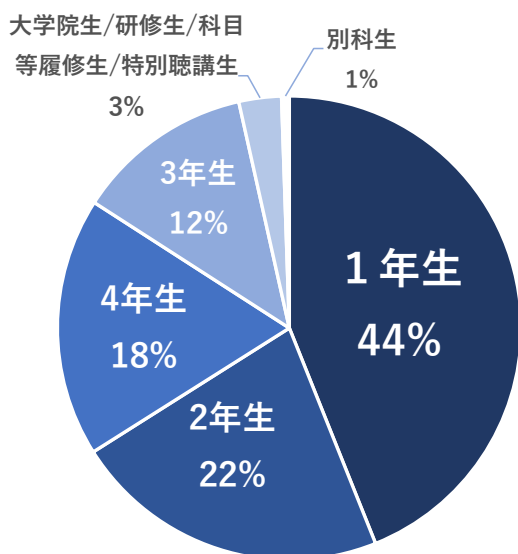
1 学生

(1) 月別利用者数（実人数）

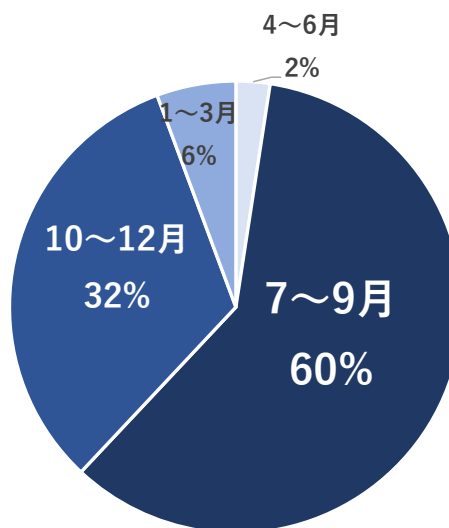
月 所属	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1年生	0	0	6	6(20)	0(64)	1(53)	0(2)	0(2)	2(5)	0(1)	0(1)	0	15 (148)
2年生	0	0	1	3(8)	0(2)	5(4)	3(5)	2(14)	0(33)	0	0(1)	1	15 (67)
3年生	0	0	1	5	2(3)	1(2)	2(1)	3(5)	1(16)	2	1	1	19 (27)
4年生	0	0	1	4(8)	0(7)	2(16)	3(7)	2(4)	1(3)	0	2(2)	4(1)	19 (48)
別科生	0	0	0	0	0	0	0	0(1)	0(1)	0	0	0	0(2)
大学院生 研修生 科目履修生 特別聴講生	0	0	0	0(1)	0(1)	0(3)	1(1)	0	0	1(1)	1(1)	0	3(8)
合計	0	0	9	18 (37)	2 (77)	9 (78)	9 (16)	7 (26)	4 (58)	3 (2)	4 (5)	6 (1)	71 (300)

※（ ）… 定健事後措置数（有所見者から結果報告の返送があった数）

(2) 学年別の利用率



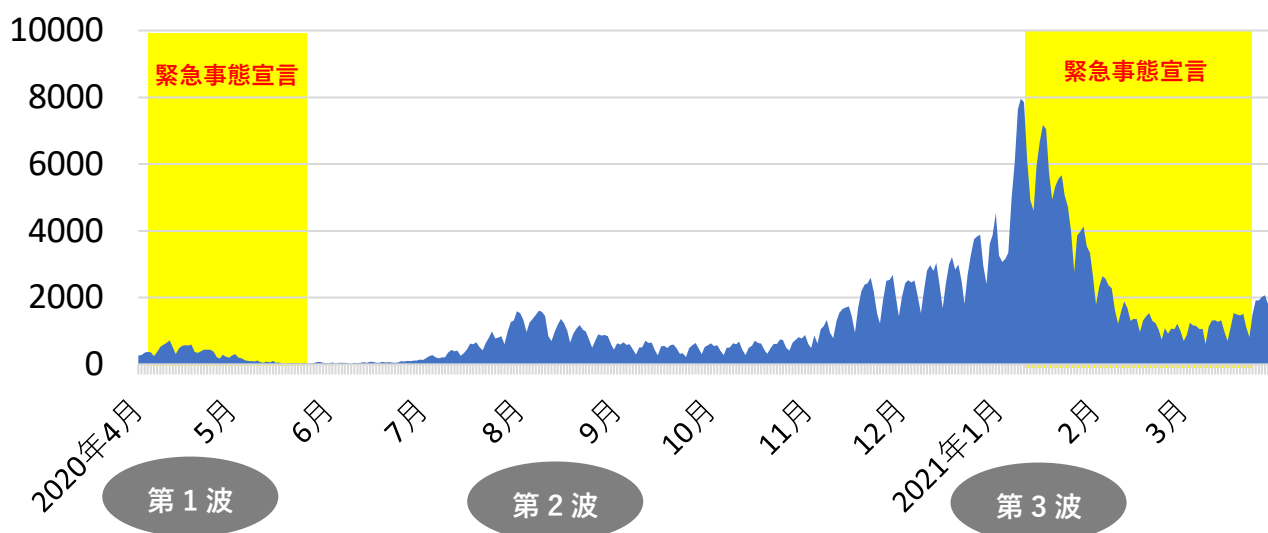
(3) 時季別の利用率



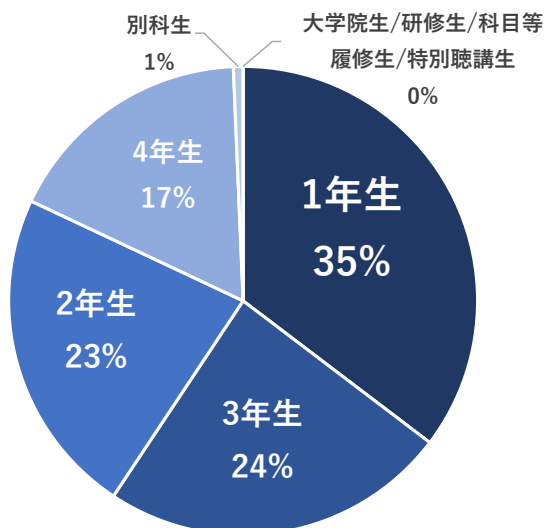
(4) 新型コロナウイルス感染症に関する月別健康相談者数（実人数）

所属	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1年生	0	0	2	6	1	9	9	1	9	11	4	1	53
2年生	0	0	1	5	1	6	13	0	1	6	1	0	34
3年生	0	0	2	23	1	2	1	1	0	4	1	1	36
4年生	0	0	0	8	6	0	5	2	1	4	0	0	26
別科生	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
大学院生 研修生 科目履修生 特別聴講生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	5	42	9	17	28	4	12	25	6	2	150

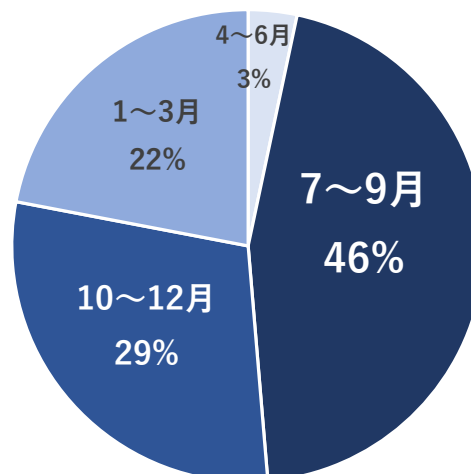
国内感染者数の推移



(5) 学年別の利用率【新型コロナ関連】



(6) 時季別の利用率【新型コロナ関連】



発熱した際は、まず保健管理センターに電話やクラウド型 WEB 問診（SymView [シムビュー]2021年4月、無償提供期間終了に伴い廃止、現在は電話のみの受付としています。）で報告するように周知されているため、上記の表における相談者のほとんどが遠隔相談である。

日本国内における第2波、第3波の感染者数のピークはそれぞれ、8月と11月であったが、本学の学生も国内の感染者数に比例して、ピーク前月の7月、10月から徐々に相談者および陽性者の報告が増加する傾向であった。特に、夏季・冬季の長期休暇では、Go to トラベルを利用した旅行やイベント事等を介して感染したという事例が目立ち、陽性者の報告が多い傾向にあった。また、対面授業の期間も健康相談が多く、1年生からの相談が最も多かった。反対に4年生からの相談は少なかったため、履修している授業が多いという理由で1年生の相談が増加していたことが示唆された。

(7) 診療科領域別の月別利用者数（延べ人数）

月 領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	0	0	2	0	1	2	2	0	1	0	1	1	10
外科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
整形外科	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	4
皮膚科	0	0	0	2	1	2	1	2	0	1	0	0	9
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3
眼科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
心療内科	0	0	4	2	0	1	0	0	0	0	0	0	7
身体測定	0	0	0	1	0	2	3	2	2	0	0	1	11
※健康相談	0 (0)	0 (0)	3 (5)	7 (42)	0 (9)	1 (17)	2 (28)	1 (4)	3 (12)	1 (25)	0 (6)	1 (2)	19 (150)
救急	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
定健 事後措置	0	0	0	37	77	78	16	26	58	2	5	1	300
合計	0	0	15	96	88	18	30	5	77	26	13	9	518

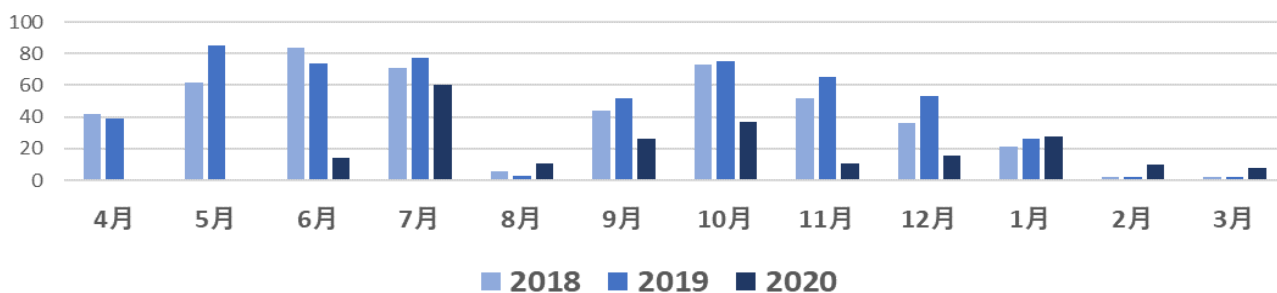
※（ ）… 新型コロナウイルス感染症に関する健康相談者数（電話相談）

(8) 過去3年間の利用者数の推移（実人数）

年度 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2018	42	62	84	71	6	44	73	52	36	21	2	2	495
2019	39	85	74	77	3	52	75	65	53	26	2	2	553
2020	0 (0)	0 (0)	9 (5)	18 (42)	2 (9)	9 (17)	9 (28)	7 (4)	4 (12)	3 (25)	4 (6)	6 (2)	71 (150)

※（ ）… 新型コロナウイルス感染症に関する健康相談者数（電話相談）

(9) 過去3年間の利用者数の比較グラフ



(10) 月別休養室利用者数 (実人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
休養	0	0	6	1	1	2	2	0	1	0	1	1	15

(11) 診療科領域別の休養室利用者数 (実人数)

領域	内科	心療内科	婦人科
休養理由	7	6	1

2 教職員および来学者

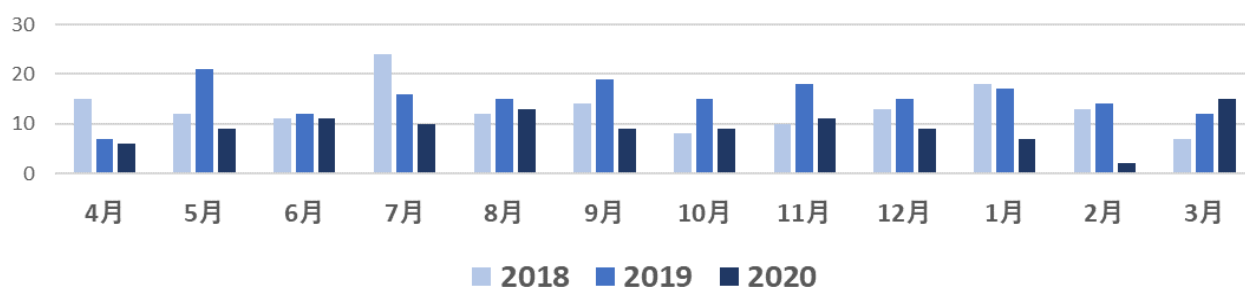
(1) 月別利用者数 (実人数)

所属	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
教員	1	0	2	3	1	2	0	4	3	3	1	5	25
職員	5	9	9	7	12	6	9	7	6	4	1	10	85
教職員合計	6	9	11	10	13	8	9	11	9	7	2	15	110
来学者	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
総計	6	9	11	10	13	9	9	11	9	7	2	15	111

(2) 過去3年間の利用者数の推移 (実人数)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2018	15	12	11	24	12	14	8	10	13	18	13	7	152
2019	7	21	12	16	15	19	15	18	15	17	14	12	181
2020	6	9	11	10	13	9	9	11	9	7	2	15	111

(3) 過去3年間の利用者数の比較グラフ



(4) 診療科領域別の月別利用者数（延べ人数）

月 領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
外科	1	6	0	0	0	0	1	2	1	2	0	3	16
整形外科	2	0	5	5	11	4	3	0	3	3	1	4	41
皮膚科	0	1	4	0	2	2	2	2	1	0	0	1	15
耳鼻咽喉科	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
婦人科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心療内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	0	3	5	1	3	3	7	4	1	1	5	35
合計	6	9	12	11	14	10	10	11	9	7	2	13	114

(5) 月別休養室利用者数（実人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
休養	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4

3 過去3年間の診療科領域別利用者数の推移（学生・教職員・来学者）延べ人数

年度 領域	2018	2019	2020	前年比 (%)	増減率 (%)
内科	285	309	13	4.2	-95.8
外科	103	116	18	15.5	-84.5
整形外科	93	169	45	26.6	-73.4
心療内科	31	55	7	12.7	-87.3
婦人科	60	54	5	9.3	-90.7
皮膚科	27	46	24	52.2	-47.8
眼科	4	16	1	6.3	-93.8
耳鼻咽喉科	7	12	2	16.7	-83.3
合計	719	856	191	22.3	-77.7

遠隔授業が主な授業形態であったため、保健管理センターに直接来室する利用者は極端に減少した。

その反面、前年度と比較するデータはないものの電話での健康相談が極端に増加した。特に多い相談内容としては、新型コロナウイルスに関するものや学生定期健康診断に関する相談であった。

V 救護

1 救急搬送者数

(1) 月別救急要請件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
救急	－	－	1	1	－	－	－	－	1	－	－	－	3

(2) 救急搬送の事由

月	利用者	症状	診療科目領域	搬送方法／対応
2020/6/30	学生	めまい、顔面蒼白、歩行困難	内科	車椅子／休養
2020/7/2	学生	めまい、呼吸苦	内科	車椅子／休養
2020/12/7	学生	パニック発作、転倒	心療内科、救急	救急車／救急要請
合計 3名				

2 オープンキャンパス 5/24（中止）. 6/14. 7/12. 7/26. 8/23. 9/27. 10/11. 11/3

年月日	利用者	症状	診療科目領域	対応
2020/7/26	職員	内科所見	内科	休養
2020/8/23	職員	打撲	整形外科	湿布貼用
合計 2名				

3 明海祭 10/31. 11/1 オンライン配信による開催 救護者 0名

4 入学試験

10/3. 10/4. 10/17. 10/25. 11/7. 11/14. 11/15. 11/29. 12/5. 12/6. 12/19.

(大学入学共通テスト 1/16. 1/17) 2/1. 2/2. 2/3. 2/15. 2/19. 2/24. 3/1. 3/2. 3/18

救護者 0名

VI トレーナーズルーム

2020年度の利用状況は、下表のとおりである。

月	開室 回数	性別			学年				教職員
		男性	女性	合計	1年	2年	3年	4年	
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	3	0	59	59	39	8	0	0	12
7	3	0	52	52	38	7	0	0	7
8	4	0	66	66	49	7	0	0	10
9	3	0	51	51	40	5	0	0	6
10	4	1	49	50	34	1	0	0	15
11	4	0	34	34	20	2	0	0	12
12	4	0	28	28	12	1	0	0	15
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	3	1	62	63	44	6	0	0	13
3	5	2	98	100	70	9	0	0	21
合計	33	4	499	503	346	46	0	0	111

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4・5月と2021年1月は対面授業や部活動が休止された。これに伴いトレーナーズルームの業務も休止を余儀なくされた。

また、6月に一部対面授業や部活動が再開されたが、7月後半に再度休止があり業務予定が直前で変更することが度々あった。これらのことから、例年のような利用状況の比較は難しいと考え、2020年度に関しては非常事態宣言明けの運動部所属学生に対応するために、留意した点を以下に報告する。

学生の対応は全て女子バレーボール部所属の1・2年生であった。トレーニング指導に関しては、休止期間中の過ごし方に個人差があることや、再開後の練習時間増加に伴い、ケガが発生するリスクが考えられた。このため、監督に了解を得た上で、6月の練習再開時にフィジカルチェックを行い、まずは個人の現状を把握し順に運動強度を上げていくようにした。フィジカルチェックの内容に関しては、独立行政法人日本スポーツ振興センター・ハイパフォーマンススポーツセンターが公開した、『新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン』を参考にした。

8・9月は、部活動の休止は無く業務を予定通り実施できたが、7月後半再度の活動休止期間があり、夏季の暑熱順化不足が予想された。また、練習時間の急な増加もあり、体調不良者やケガが発生しないようにトレーニング指導前に個別に声掛けをすることを心掛けた。

1月も部活動の休止が続き業務を予定通り実施できなかった。部活動休止中は、監督やマネージャー、不調を持った選手等に個別で連絡を取り、可能な限りサポートを継続した。

誰にとっても運動量の低下に伴う体調不良や体力低下を実感する、また健康の有難さを確認する年度であった。教職員には、自宅で継続できるような体操の提案に努めた。

VII 保健管理センター概要

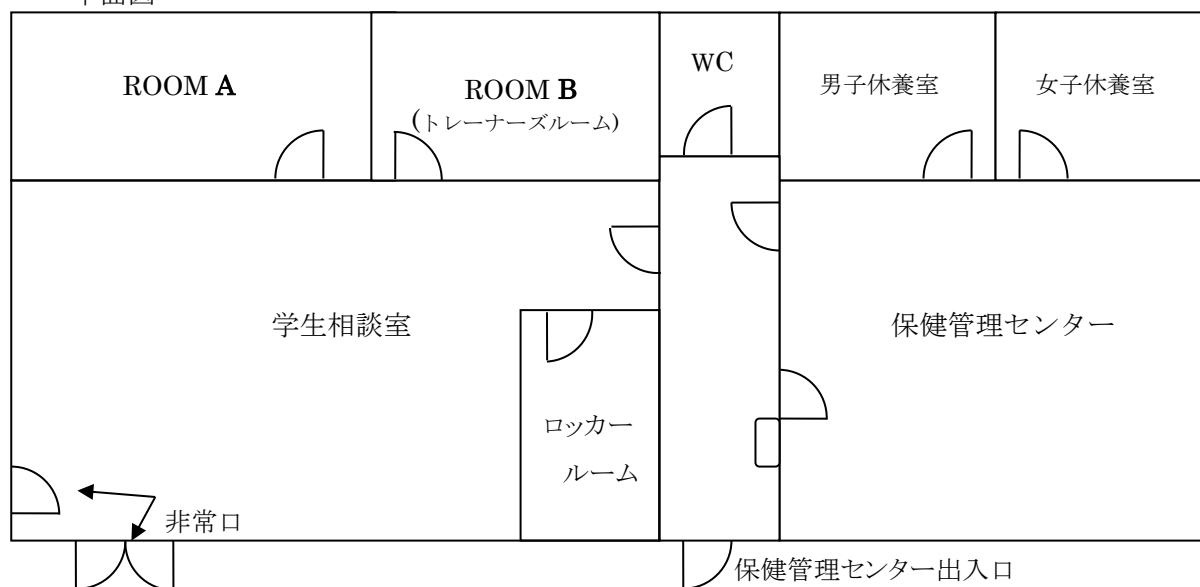
1 開設

1988年4月1日（昭和63年）

2 施設

第2管理・研究棟2階	保健管理センター	52.83 m ²
	学生相談室	95.00 m ²

平面図



3 関係職員

保健管理センター

所長	下島 孝裕	(明海大学保健医療学部教授・PDI 浦安歯科診療所所長)
内科医師	宮田 捷信	(学校医・産業医)
看護師	永井 美季里	
看護師	立谷 早苗	
看護師	石井 敦子	
事務員	藤原 文	

学生相談室

公認心理師	樋口 倫子	(明海大学外国語学部准教授)
公認心理師	遠藤 浩子	
産業カウンセラー	林 哲也	

トレーナーズルーム

トレーナー	大金 ユリカ	
トレーナー	頼富 千恵子	

2020 年度保健管理センター業務報告書（第 33 号）

2021 年 12 月発行

編集発行：明海大学 浦安キャンパス

保健管理センター

〒279-8550 千葉県浦安市明海 1 丁目

TEL 047-355-5128 (FAX 同)

本報告書の全部又は一部の複写・複製・転記載及び記録媒体への入力等を禁じます。これらの許諾については、保健管理センターにご連絡ください。

